

平成31年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクをクリックすると申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
まちづくり	4-15	人にやさしい街づくり	<p>《体験あり》 愛知県では、平成6年に「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」を定め、高齢の方や障害のある方を始め、すべての県民があらゆる施設を円滑に利用できる「人にやさしい街づくり」を進めています。これまでの取組の説明や車いす体験等を通して、人にやさしい街とはどのようなものか、人にやさしい街づくりはなぜ必要なのか等について御紹介します。</p>	住宅計画課 街づくり事業グループ TEL:052-954-6590 FAX:052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-14	手洗いの大切さ知ってもらい隊～食の安全性の確保について～	<p>《体験あり》 食中毒の予防に大切な手洗いの方法について、御説明します。 ブラックライトに反応するローション(仮想の汚れ)を塗って、手を洗い、ブラックライトに当てて光る部分(洗い残し部分)があるかチェックする等、実際に手洗いをしながら正しい手洗い方法について御説明します。 ※ 食品衛生に関する取組が異なるため、申込団体の所在地が名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市及び豊田市)以外からの申込のみとします。</p>	生活衛生課 食の安全・安心グループ TEL:052-954-6297 FAX:052-954-6921 eisei@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-4	避難所運営ゲーム(HUG)って何?～避難所を模擬体験してみよう～	<p>《体験あり》 地震災害時等に市町村に開設される避難所は、被災者が生活再建を始めるための地域防災拠点として大きな役割を担っており、その運営は、被災者が中心となって行います。そこで、静岡県が作成したHUGを通して、避難所での生活や出来事を模擬体験してもらい、避難所の運営や役割に対する理解を深めるためのお手伝いをします。</p>	災害対策課 支援グループ TEL:052-954-6149 FAX:052-954-6912 saigaitaisaku@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-9	交差点事故防止出張講座～歩行環境シミュレータを体験してみませんか～	<p>《体験あり》 【対象】15人から30人程度の市町村や学校、老人クラブ、子ども会などが主催する交通安全教室及び企業・団体の交通安全研修など 【実施日】土、日、祝日を除く平日のみ 【実施時間】10時から16時まで、時間は概ね2時間程度 【実施場所】原則、屋内で、機材運搬のため1階もしくはエレベーター利用が可能な場所。シミュレータ(縦2.5m×横3.5m×高さ2m)及び参加者の座席等のスペース、電源2か所(別々)が必要。 交差点の危険性を理解し、道路の安全な横断の方法を身に付けていただくため、参加体験型の交差点事故防止出張講座を実施します。 講座では、愛知県内の交差点事故の特徴に関する簡単な説明のほか、より現実に近い交差点の環境を疑似体験することができる「歩行環境シミュレータ(わたりジョーズ君)」による「リアルな交差点横断の体験を通して、安全な道路横断方法について学んでいただきます。</p>	県民安全課 交通安全グループ TEL:052-954-6177 FAX:052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-10	自転車安全利用出張講座～自転車シミュレータを体験してみませんか～	<p>《体験あり》 【対象】15人から30人程度の市町村や学校、老人クラブ、子ども会などが主催する交通安全教室及び企業・団体の交通安全研修など 【実施日】土、日、祝日を除く平日のみ 【実施時間】10時から16時まで、時間は概ね2時間程度 【実施場所】原則、屋内で、機材運搬のため1階もしくはエレベーター利用が可能な場所。シミュレータ(縦2.5m×横2m)及び参加者の座席等のスペース、電源1か所が必要。 自転車の正しい利用ルールと安全な通行方法を学んでいただくため、参加体験型の自転車安全利用出張講座を実施します。講座では、自転車走行を疑似体験できる「自転車シミュレータ」を活用し、その体験結果の解説を通じて、自転車の安全な利用方法を身に付けていただきます。</p>	県民安全課 交通安全グループ TEL:052-954-6177 FAX:052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-16	あいちの防災まちづくり	<p>《体験あり》 近い将来発生が危惧される東海・東南海・南海地震などの巨大地震に対し、命を守るために、我が家の備えを日頃から如何にするか、またそのための耐震化支援制度などを分かりやすく御紹介します。</p>	住宅計画課 防災まちづくりグループ TEL:052-954-6549 FAX:052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-5	食生活を支える農業技術:体験授業～田植えのいらぬ米作り～	<p>《体験あり》 【対象】小学3年生から6年生まで 【時期】7月から10月 農業総合試験場で開発した、田植えを必要としない「不耕起V溝直播」など新たな栽培方法を御紹介します。 農業総合試験場の研究員が、子どもたちに直接伝えることで農業の大切さや素晴らしさを知っていただきます。</p>	農業総合試験場 企画普及部・企画調整室 TEL:0561-62-0085(内線321) FAX:0561-63-0815 nososi@pref.aichi.lg.jp 〒480-1193 長久手市岩作三ヶ峯1-1
農林水産	7-29	海上の森の保全と活用の取組	<p>《体験あり》 あいち海上の森センターが、①海上の森を愛知万博記念の森として保全していること、②海上の森を森林や里山に関する学習と交流の場として活用していることや、取組について、分かりやすく御説明し、意見交換も行います。</p>	あいち海上の森センター 保全・活用グループ TEL:0561-86-0606 FAX:0561-85-1841 kaisho@pref.aichi.lg.jp 〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1
環境	8-8	生活排水について考えよう!	<p>《体験あり》 愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものであり、川や湖、海の汚れと私たちの生活とは密接な関係があります。この講座では、生活排水の汚れ具合を実験などで確認し、川や海などを汚さないために私たちができることを一緒に考えましょう。</p>	水大気環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生グループ TEL:052-954-6220 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp
環境	8-10	愛知の水環境を支える浄化槽	<p>《体験あり》 愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものです。愛知県は全国有数の浄化槽設置県です。浄化槽は汚水の浄化に大きな役割を果たしています。この講座では、浄化槽を上手に働かせるためのお話をいたします。</p>	水大気環境課 生活環境地盤対策室 生活環境グループ TEL:052-954-6219 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp